

雪入山てくてく

雪入しぜんの道3 —雪入山周遊コース—

コースの概要

雪入ふれあいの里公園を起終点に、関東平野や霞ヶ浦・筑波山を望みながら浅間山を登る爽快な雪入山の周遊コース。樹林の中の道、尾根の縦走、浅間山登頂とさまざまな地形をたどりながら、見どころを回ります。

全行程約 4.6 km 最高地点 360m

コースの所要時間 (120分)

ネイチャーセンター—10分→風の池—30分→
剣ヶ峰広場—10分→パラグライダー場跡—7分→
あきば峠—5分→黒文字平—20分→浅間山—20分→
七曲分岐—18分→ネイチャーセンター

※休憩時間は含まれていません。

その他の所要時間

- ・ネイチャーセンター見学 約 30分
- ・雪入ふれあいの里公園散策 約 45分

コースの見どころ

雪入ふれあいの里公園



ネイチャーセンターは、雪入山の自然情報の拠点施設です。ハイキング情報の案内やマップも整備されています。

風の池



ネイチャーセンター前の遊歩道を登ったところに風の池があります。碎石を採った跡が池になり、冬には水鳥が集まります。

おきなさくら 翁桜コース



あずまや四阿を過ぎるとおきなさくらコースに入ります。ここからロープの張ってある急登を登ると剣ヶ峰広場に出ます。

剣ヶ峰広場



広場には、ベンチやテーブルが設置され、関東平野の眺望を楽しみながら休憩することができます。

尾根道



なだらかな尾根には、山つつじや草木の花が咲きます。左には筑波山、右には霞ヶ浦を木々の間から望みながら歩きます。

黒文字平からの筑波山



黒文字平には、ベンチが設置されており、雄大な筑波山を眺めながら休憩をとることができます。

浅間山山頂



浅間神社は、かすみがうら市上佐谷地区と石岡市弓弦地区にまたがる浅間山山頂にある神社で、今は弓弦集落で、石塔だけの神社が守られています。

金命水コース



青木葉林道から金命水コースを下って行くと、峯川の沢に出ます。そこを下って行くと七曲分岐に到着します。

発行：雪入ふれあいの里公園